

マンホール鉄蓋周辺工事の商材の開発・販売

GMラウンド工法関連

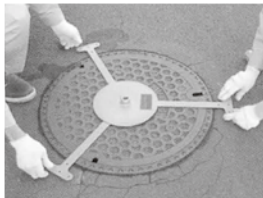
- 下水道の市場においては全国の普及率が66%を越え、特に中大都市を中心とした一部の都市では維持管理に重点を置いた市場へと切り替わっています。
- 各自治体においては平成10年に起きた集団豪雨によるマンホールふたの浮上・飛散事故をきっかけに下水道管理者としてのマンホールの安全対策のあり方が問われ、「下水道マンホール安全対策の手引き(案)」及び「下水道用マンホールふたの維持管理マニュアル(案)」を策定され、マンホールふたの計画的な更新が必要とされています。

- GM、ラウンド工法は、マンホール鉄蓋の周辺舗装を円形に切断して、マンホール鉄蓋の取替を簡単にかつ効率的に、仕上がりがよく行うために考えられたマンホール鉄蓋専用取替工法です。
- 円形切断操作により構造・操作ともにシンプルで、一般の工事業者の方でも簡単に操作することができるGMラウンドカッターを用いてマンホール鉄蓋の取替工事を高品質で安価に行うことが出来ます。また、専用ブレードを交換することで、マンホール鉄蓋周辺の路盤をφ1050mm、φ1280mmに切断することが可能です。
- その他、工事を安全に、効率よく行うための商材として、ガラ落下防止用治具やタンピングプレート等も準備しております。



●GMラウンドカッター

施工手順



1 準備作業
センターリング治具を固定します。



2 切断作業
GMラウンドカッターを設置し、5cm毎に最大深さ15cmまで切断します。



3 土砂除去作業
切断完了後、ブレーカー等を用いてマンホール周辺の土砂を除去します。



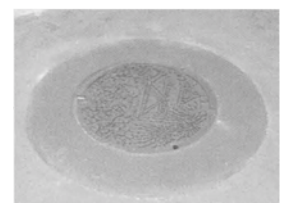
4 受枠設置作業
受け枠を設置し、路面の高さに合わせてレベルを調整します。



5 路盤材充填作業
ラウンドベースを用いて路盤部を充填します。



6 表層材充填作業
ラウンドベース硬化後、固まる君を敷き均し転圧します。



7 完成
周辺を清掃して完了です。